

藤野地区町内会連合会

ルピナス 230

第112号

令和4年2月10日(木)

新年あけましておめでとうございます。令和四年のお正月は、全国的に寒さ厳しいものとなりました。我が家は、ご家族ともどもご健勝にて新年をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

さて、一昨年二月下旬に、新型コロナ感染拡大防止のため、札幌市から会合等の自粛要請が発せられて以来、およそ二年間にわたり、町内会や老人クラブなど地域活動も縮小・中止を余儀なくされ、藤野地区町内会連合会も令和三年度定期総会は書面総会とし、令和四年新年交礼会はさる一月八日に、二年ぶりに飲食のない変則的な形で開催したところです。

昨年は、新型コロナ対策で、先の見えない不安の中、我慢の日々を過ごしておりましたが、無観客などこれまでに経験のない戒態勢のもと、一年遅れの「東京オリンピック」が開催され、多くの種目において日本選手の活躍に沸き立ちましたし、アメリカ大リーグにおける大谷翔平選手の投打二刀流での大活躍や将棋の藤井聰太四冠の大躍進のニュースも、引きこもり状態が続いたが、皆様におかれましては、ご家族ともどもご健勝にて新年をお迎えのことと、お喜び申し上げます。



令和四年
年頭にあたつて

藤野地区町内会連合会 会長 吉田 健治

また、総理大臣が交代し、総選挙が行われたことも大きな出来事の一つであります。本年も、二月には北京冬季オリンピックが予定され、北海道ゆかりの選手の活躍が期待されるところです。また四月から正式に成人年齢が十八歳に引き下げられます。特に高齢化の著しい藤野地区におきましては、この世の中の大きな変化による意識の高まりに合わせて、若い力がどのような形で地域活動に参加してもらえるか、喫緊の課題として検討が急がれます。

また、まもなく三回目のコロナワクチン接種が開始されます。このワクチンや治療薬の効果により、新年度の事業・行事が、平常の形で再開できることを心から念願する次第です。そのたまめにも、今しばらくは日常の生活の中で、「検温、マスク着用、手洗い」を当たり前に続けなければなりません。一日も早く平常に暮らせる日が訪れるまで頑張りましょう。

野地、地区十九の町内会が連携を密にし、協力しながら円滑な活動を続けて参りたいと考えています。皆様のご理解とご協力をお願いする次第です。

年頭あいさつ



札幌市南区長 大平 英人

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、新しい年を晴れやかに迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。また、日ごろから藤野地区にお住まいの皆様には、南区のまちづくりの推進に特段のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年は、一昨年に引き続き、新型コロナウィルスの脅威が収まり、札幌市の様々な行事やイベン

トが中止となりました。「藤野ふるるさとまつり」をはじめとする行事や地域活動の大部

分が残念なことに中止又は延期となつたと伺っております。そのような折、昨年十月に緊急事態宣言が解除され、コロナの感染者数も以降減少し続け、ようやく元の姿を取り戻し、さまざまの行事が元の姿を取り戻し、地域の皆様が生き生きと活動されることを願つております。昨年は、町内会条例案に

ついで、町内会連合会役員及び各会長の皆様から貴重なご意見をいただき感謝申し上げます。この条例の施行により、札幌市とい

うことにちなんで、南区を「アートのまち」と位置付け、記念ロゴマークの作成やアートフェスティバルの企画などのプロジェクトを進めていきます。藤野地区の皆様にも本取組について知つていただき、ご協力をよろしくお願ひます。

ご承知の通り、今年は寅(とら)年です。二〇二二年は「壬寅(みどりのえとら)」と申しまして、厳しい冬を耐え忍んだ生命力溢れる春

芽吹きが力強く生まれる様を象

す。このよくなことから、コロナ禍という厳しい冬を乗り越え、皆様とともに、力強く歩みを踏み出す、希望に満ちたいたいとの思いを抱いております。

藤野地区では、これまで「花とみどり・文化と福祉のまち藤野」を明いを本徴としておりま

す。元々藤野地区におかれていました各種団体が連携したまちづくりが進められています。これらも、藤野の持ち味と特性を活用して、まちづくりを着実に進めてまいります。

本年が藤野地区のさらなる飛躍になりますよう、心よりお祈り申します。また、本年もどうぞよろしくお願いいたします。



謹賀新年

令和四年 元日

藤野地区町内会連合会

相談役	田中 義一 (本通)	寺田 良男 (藤野公園)	総務部	八重崎 泰則 (藤ヶ丘南)	
会長	吉田 健治 (野々沢)	副会長	吉田 健治 (本通)	会計部	堀 渡部
理事	福井 数夫 (藤ヶ丘南)	監事	阿部 孝司 (東藤野)	広報部	武 (本通)
	田中 小澤 (西藤野)		仙井 光一 (白樺)	福祉部	曾我部 徹 (緑町)
	星野 善孝 (第2)		田中 善一 (白樺)	木村 雅子 (藤ヶ丘西)	
	阿部 勇 (第二)		田中 泰裕 (十五島)	岡崎 勝邦 (西藤野)	
	福井 幸男 (十五島)		田中 清野 (十五島)	木村 雅子 (藤ヶ丘西)	
	田中 泰裕 (三区)		田中 角 (十五島)	大熊 成子 (十五島)	
	田中 興藏 (富士見)		河野 昭一 (白樺)	大熊 稔 (十五島)	
	田中 康博 (中央)		堀 邦和 (西藤野)	木村 雅子 (野々沢)	
	藤浦 美樹 (高見台)		河野 真保 (西藤野)	堀 邦和 (西藤野)	
	藤浦 敏夫 (高台)		伊東 秋子 (西藤野)	堀 邦和 (西藤野)	
	藤村 俊一 (高見台)		加賀谷 升 (西藤野)	堀 邦和 (西藤野)	
	藤村 启彦 (白樺)		河野 真理子 (藤ヶ丘南)	堀 邦和 (西藤野)	
	藤村 秀樹 (藤野公園)		伊東 鈴木 (野々沢)	堀 邦和 (西藤野)	
	藤村 生彦 (白樺)		伊東 隆道 (藤野公園)	堀 邦和 (西藤野)	
	藤村 一 (高見台)		伊東 木津 (藤野公園)	堀 邦和 (西藤野)	
	藤谷 啓造 (西藤野)		伊東 かをる (藤野公園)	堀 邦和 (西藤野)	
	藤谷 啓造 (西藤野)		伊東 恵美子 (本通)	堀 邦和 (西藤野)	
	藤谷 啓造 (西藤野)		伊東 加奈男 (藤ヶ丘西)	堀 邦和 (西藤野)	
	藤谷 啓造 (西藤野)		伊東 和夫 (第二)	堀 邦和 (西藤野)	
環境部	文化部	女性部	青少年部	体育部	
市原区	古川区	岡本区	岡本区	岡本区	
八幡区	八幡区	八幡区	八幡区	八幡区	
武幸区	武幸区	武幸区	武幸区	武幸区	
(藤ヶ丘西)	(白川)	(白川)	(白川)	(白川)	

新年明けまして
おめでとうござります



藤野まちづくりセンター所長

大瀨秀樹

皆様 明けましておめでとうございます。新年を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は町内会連合会の役員の皆様、各単位町内会の役員の皆様をはじめ、地域の皆さんに大変お世話になり、心より感謝申し上げます。

私がまちづくりセンター所長に着任してまもなく二年が経過しようとしています。そこで、昨年を簡単にふり返ってみたいと思います。

まずは、何といつても、藤野で初開催の冬のイベント「藤野雪あかりの小路」を町内会連合会とまちづくりセンターとの共催により、藤野地区老人クラブ協議会の協力を得て開催できたことが、アイスクリヤンドルの制作や飾り付けなどを行なった。前線の現場に居るんだ」という臨場感と喜びを感じ、大変良い刺激を受けました。

四月には、五月末開催の「花いっぱい運動」の準備を中心に行つてきました。「花いっぱい運動」は藤野の自然を身近に感じることのできる非常に大切な活動だと思っています。コロナ禍にもかかわらず、無事開催できることに安堵しています。

五月末から六月までにかけては、私事ではあります、新型コロナウイルス対応ということで、保健所へ派遣と

なり、患者搬送業務の責任者として働きました。その間、まちゼンを留守にせざるを得ませんでした。が、南区地域振興課が手厚いサポートをしてくれたことや、2人の支援員がしっかりと留守に預かってくれたこともあり、結果的に地域の方々にご迷惑をおかけすることに地獄の済んで良かつたと思つています。

夏には、藤野最大のイベントである「ふじのふるさとまつり」や「藤野地区文化展」等が昨年に続き残念ながら中止となつてしましました。

十月に入ると、衆議院議員総選挙及び最高裁判判官国民審査の投票準備で慌ただしくなりました。投票十事務三十一日の投票日まで迫つていて、中、短い期間での準備作業でした。

十一月からは、第二回「藤野雪あかりの小路」に向けた準備に取り掛かりました。昨年と同様、町内会連合会との共催により、藤野老人クラブ協議会のご協力も得ての開催となりました。から二月一日の日間、第二回目の雪あかりを開催することになりました。私にとっては大変うれしく思つております。今後とも、地域に根付いた持続的なイベントとして発展していくことを期待しています。

十二月には、今年一月に二年振りでの開催となる藤野地区新年交礼会の準備に取り掛かりました。私にとつては初めての交礼会でした。私は明るい兆しが見えていると実感しています。

今年こそは、従前の活動を地域の皆様と一緒に精力的に取り組むことがであります。まだ至らない点ばかりですが今年も変わらぬご指導とご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。

この一年が皆様にとりまして、益々幸多き良い年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

藤野先生

令和四年 元日

◇藤野地区民生兒童委員協議会

令和四年 元日

(主任児童委員) 柴田 ユミ (中 央)
鉢呂真希子 (藤野公園)
塚田 純一 (白 権 上)
伊東 慶子 (野 々 沢)
藤澤 肇 (白 川)
神谷 康弘 (西藤野東)
室井 定良 (藤ヶ丘西東)
枝川 宏子 (十五島西)
木村由美子 (団地自治会)
曾我部久和 (東 藤 野)
吉成美和子 (三区上の2)
清野 昭一 (白 権 下)

主任児童委員) 小瀧亜矢子
(藤野南・藤野・藤の沢小・藤野中)

令和四年 ふるさと藤野新年交礼会開かれる

藤野地区町内会連合会、藤野地区社会福祉協議会共催

令和二年以来二年ぶりとなる、新年交礼会が一月八日（土）午前十一時から藤野地区センター一階アリーナで開かれました。藤野地区町内会連合会（吉田健治会長）と藤野地区社会福祉協議会（飯盛禮子会長）の共催で、百八人が出席。感染対策をとり、飲食なし、短時間での交礼会となりました。

式典は町連の八重崎泰則総務部長の司会で始まり、最初に仙北英治副会長が開会の言葉を述べました。次いで役員はじめ出席者が「藤野賛歌」（作詞・菅原清己、作曲・金内和雄）を斉唱しました。

この後、吉田町連会長が挨拶。「皆さまご健勝で新年を迎えたお喜びを申し上げます。一昨年二月からコロナ感染防止のため集まりが遠慮され地域の催しも中止せざるを得ない状況になり、交礼会も二年ぶりの開催となりました」と振り返り、これから藤野について「藤野は高齢化が著しく、いかにして若い力が藤野の活動に参加してもらえるかが喫緊の課題」と述べ、「いざれ昔のように平常の形になると思われます。十九の町内会が連携を密にして頑張つていきたい」と締めくくりました。

最後に星野数夫町連副会長の音頭で一本締めを行い、新年交礼会を終えました。

続いて、飯盛社協会長が「まだまだウイルスとの闘いが続きますが、穏やかな日々がやつて来ることを祈念します」と述べました。

来賓の方を代表して札幌市南区の大平英人区長が「今年南区は区制五十周年を迎える。九月の一ヶ月間、アートをテーマにイベントを繰り広げるのを、しっかりと聞いていきたい」と述べ、藤野について「二月に雪明かりの小路を実施した。初めてことでご苦労もあつたと思う。冬の雪明かりは温かく地域の絆を感じる」と話しました。

この後、列席の各級議員が紹介されました。



主催者挨拶する吉田会長

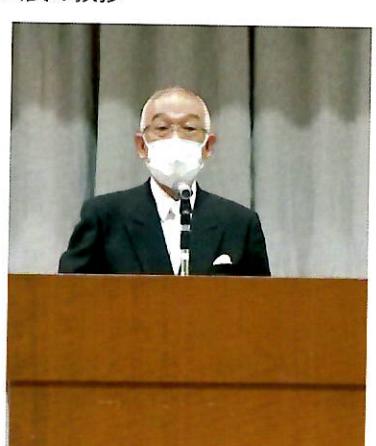
飯盛会長の挨拶



大平南区長の来賓挨拶



出席者で藤野賛歌斉唱



仙北副会長の開会の言葉



新年の挨拶を交わす



来賓の挨拶



この日のために——出番待つメンバー



藤野太鼓の演奏



藤野太鼓の演奏に聞き入る来会者



閉会の挨拶をする星野副会長



新年交礼会で決意も新たに

二回目を迎えた「藤野雪あかりの小路」が一月三十一日（月）から二月一日（火）の二日間、昨年と同じく藤野地区センター前で開かれました。藤野地区町内会連合会と藤野まちづくりセンターの共催、藤野地区老人クラブ協議会、藤野地区センターが協力し、町内会と老人クラブの三十人が参加して企画会議からアイスキャンドル、会場づくりを行いました。

一日目は雪の舞う中でスタッフは設営に全力投球。午後五時、しづく型やバケツ型の約二百五十個のアイスキャンドルにLEDやろうそくの灯が灯りました。そして二日目は天気も回復し、白やオレンジ色の光が薄暮の中にくつきりと浮かびました。制作されたのはアイスキャンドルのほか雪だるま一体、雪明かり看板など。このほか区長寄贈の行灯（区制五十周年）と区長作成のスノーキャンドルが花を添えました。会場を訪れた大平英人・札幌市南区長もじっくりと鑑賞。地区センターを訪れた親子連れや道行く人々は、しばしば足を止めて、表情を和ませていきました。

オレンジと白の光が浮かぶ 雪あかりの小路を開催





**特殊詐欺に警戒を呼び掛ける
藤野民児協と札幌南警察署がタッグ組み**

特殊詐欺に気を付けてー。二月三日（木）、藤野民生委員児童委員協議会（藤野民児協）のメンバーと札幌方面南警察署、藤野交番による高齢者宅訪問が行われ、依然として衰えを見せない特殊詐欺についての警戒を呼び掛けました。

この啓発活動は地域住民にきめ細かく特殊詐欺の手口について知つてもらい、未然に詐欺被害を防ぐために札幌市と道警、民児協が協定を結び、令和二年から始まりました。初年度は担当区域内の二十二軒を訪問し、二年目の今年度は約七十軒で行われています。

特殊詐欺も代表的な「オレオレ詐欺」のほか、さまざまな手口が出現しており、最近とみに増えてきているのが「還付金詐欺」です。南署の生活安全課の吉田崇文課長はじめ署員が、チラシを渡して説明。「怪しい電話が来たら警察に連絡を」と呼び掛けっていました。

藤野民児協の星野数男会長は「さらには藤野のいろいろな地区に広げたい。また詐欺防止と合わせて民生委員として悩みや話を聞き、専門の人へのつなぎ役になりたい」と話していました。



新春書初め会

新年の決意を筆に込めてー。藤野地区町内会連合会主催「新春書初め会」が令和四年一月七日（金）午前九時から藤野地区センターアリーナで開かれました。マスク、フェイスシールド着用や互いの間隔を幅広くとるなど感染防止対策を綿密にとつての書初め会となりました。

参加したのは、小学生三年以上、中学生までの二十人。学校の課題に取り組んだり、自分の好きな文字や言葉に挑戦しました。「将来の夢」「進む勇気」「明るい心」「猪突猛進」「不言実行」などと書かれた力作がズラリ。それぞれ五枚書き、その中で自分が一番良いと思った作品を手に、記念撮影をしました。

祖母と幼稚園の頃から書初め会に通っているという宮浦拓都君（藤の沢小五年）。今年は「新しい風」と書き上げました。「祖母が毎年、床の間に飾ってくれるので」と笑みを浮かべていました。



作品とともに記念撮影する宮浦君



集中して筆を運ぶ



伸びやかに筆を運ぶ



久しぶりのかるた会

昨年中止となつた「新春かるた大会」（主催・藤野地区青少年育成員会）が一月七日午後一時から、藤野地区センターアリーナで開かれました。これまでには町内会ごとの対抗戦として行われてきましたが、練習が難しいことから順位を決めないオープン競技として開きました。

今回は小学生だけの参加で十五人。十人のスタッフが運営に当りました。くじ引きで四チーム作り、未経験者にも楽しんでもらおうと、周囲が教えながら進められました。



さあ頑張ろう

楽しみながら新春かるた大会を開催

模擬ゲーム通し防災学ぶ 二小学校で避難場所運営研修



令和3年度避難場所運営研修（札幌市危機管理対策室主催）が、札幌市の指定避難所となつていいる藤の沢小学校と藤野南小学校の二カ所で開かれました。藤の沢では十一月二十九日に十二人、藤野南では十二月二十四日に行われ九人が参加しました。札幌市防災協会職員が講師となり、座学と実地合戦させて二時間三十分の研修に取り組みました。講義では、まず札幌市の防災体制について説明を受け、続いて避難所の開設と運営の基本的な考え方について学びました。また、感染症対策を取り入れた避難所開設の初動対応についても学びました。さらに、防災行政無線の操作方法、学校施設内の暗証番号キー・ボックス、受水槽及び備蓄物資等の確認と取り扱いについて説明を受けました。また、グループに分かれ、避難所運営ゲーム（HUG）を行いました。HUGとは、避難者の諸事情が書かれたカードを避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こるさまざまな出来事に対して、どう対応していくのかを模擬体験するゲームで、参加者は熱心でいました。

住民集団健診&胃・大腸・肺がん検診

まだ受診していない方は、この機会にぜひ受診を！がん検診も同時開催しています！

■日 時／令和4年3月20日(日)

9:30～11:00、13:30～15:00

※午前は住民集団健診・胃・大腸・肺がん検診が受けられます。

午後は住民集団健診・肺がん検診のみ受けられます。

■会 場／Co ミドリ（旧真駒内緑小学校）真駒内幸町2丁目2-2

■対 象／①健 康 診 査：40歳以上で国民健康保険、後期高齢者医療保険に加入している札幌市民

②大腸（検便）・肺がん検診：40歳以上の札幌市民

③胃がん検診（バリウム）：50歳以上の原則偶数歳

（直近の偶数歳に受診のない奇数歳の方でも受診可）

■持ち物／①健 康 診 査：受診券、健康保険証、前年度の結果（持っている方のみ）、生活保護世帯の方は生活保護世帯健康診査受診券、支援給付世帯の方は本人確認証。

②胃・大腸・肺がん検診：住所・氏名・生年月日がわかる書類（健康保険証等）

■費 用／①健 康 診 査：受診券に記載

②肺がん検診：無料（問診結果により喀痰検査を行った場合は400円）

③大腸がん検診：400円

④胃がん検診：700円

※③・④は満70歳以上の方、

満65～69歳の方で後期高齢者医療被保険者の方、

市民道民税非課税世帯の方、生活保護世帯の方は費用が免除になります。

■申 込／胃・大腸がん検診は事前に

南保健センター（011-581-5211）へ申し込みが必要。

住民集団健診・肺がん検診は予約不要。

■問合せ／南区健康・子ども課健やか推進係 Tel011-581-5211（平日8:45～17:15）

詳細は札幌市のホームページにも記載されています。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により中止となる場合があります。

来所される前に上記問合せ先までご確認をお願いいたします。



板倉小児クリニック

診療時間 月～金 9・00～17・30
第一、第三水・土 9・00～12・00

藤野三条七丁目一一一
☎ 五九一ー〇六一一

十五島内科

院長 斎藤永憲
藤野二条六丁目一一五
☎ 五九一ー八八二八

電話 五九二ー八一〇九

東光ストア 藤野店

札幌市南区藤野二条四丁目一一一

カローラシリーズ特別仕様車好評発売中！



地域とともに
もっと地域の為に

トヨタカローラ札幌
藤野店

〒061-2282
札幌市南区藤野2条7丁目2-3
☎ 011-594-2000



太陽グループは地域と一緒に。
TAIYO GROUP

TAIYO

パーラー太陽 藤野店

南区藤野2条4丁目2-3
☎ 591 1001



今年も元氣で



札幌藤が丘整形外科
院長 池澤清豪
南区藤野二条二丁目一一十八
☎ 五九二ー三八八

—歯科・小児歯科—
医療法人社団

坂井歯科医院

院長 坂井秀行
藤野二条六丁目五一
千秋庵藤野店2F
☎ 五九二ー四一四七七

ふじのペットクリニック

犬・猫・小鳥・小動物の病院
藤野三条七丁目一一二十(国道沿い)

☎ 五九一ー〇六六一

(W)
WADA DENTAL CLINIC
和田歯科クリニック
歯科・小児歯科
歯学博士
院長 和田義行
藤野三条六丁目 生協藤野店2F
☎ 五九三ー八二二二



—歯科・矯正歯科—
つだ歯科矯正歯科
クリニック
藤野四条五丁目一一
藤ヶ丘郵便局前
☎ 五九三ー四一八二二



licit

本年も
地元商工業者をよろしく
お引き立ての程お願い申し上げます

藤野中央商工振興会

石上車輌(株)藤野店
(有)岩崎建設
合同会社H.R
クリエーティブリーフ(株)
栗林石油(株)藤野中央営業所
(有)小林
サカ力写真館
(有)札藤商事
(株)札幌介護サービス
(学)札幌佐藤学園
㈲ジャンプ21ふじのこながや電器
定山渓北斗観光(株)
田中住宅機器設備
トヨタカローラ札幌(株)藤野店
日光広告(株)
庭 悠
ビューティーハウスオリーブ
ビューティーサロン「クイーン」
(株)富士産業
ふじのペットクリニック
(有)藤野マルミクリーニング
北海道エアウォーター(株)札幌南店

北門信用金庫ふじの支店
北海道銀行ふじの支店
北海道エナジテック(株)
㈲ボットエイト(つば八藤野店)
ホワイトinブルー保険事務所
マルカツ大勝建設(株)
南札幌動物病院
ミミー理容院
ラディアンント
ラーメンの専門店「眉山」
理容のジョリ
理容・美容のタケダ
レオン藤野店
WINE SHOP Suomi(ワインショップスオミ)
(株)ワタナベ

(五十音順)

藤野中央商工振興会事務所

札幌市南区藤野2条8丁目20-3
(北門信用金庫ふじの支店)

JA
さつぼろ

地震・台風に強い
年金の受け取り、各種ローン・共済の相談は、「JAさつぼろへ!」

札幌市農業協同組合
石山二条九丁目七一八八
五九一一四二二一
南支店

藤野三条三丁目一一十五
五九一一八五二〇
藤野沢簡易郵便局

地域に愛情と真心を

二〇六一一二三八三

地域に寄り添い・地域に貢献
二〇六一一二三八四
札幌藤ヶ丘郵便局
局長 尾上祐二
藤野四条五丁目十四一二十
五九二一六六七八
五九二一〇〇五一

地域に寄り添い・地域に貢献

二〇六一一二二八二

藤野郵便局
局長 石倉真一
藤野二条七丁目一一五
五九二一〇〇五一

地域の暮らしを支える郵便局

日頃のご愛顧に感謝して、
今年もよろしくお願ひいたします

領春

藤野商工振興会

(有)阿部精米所
あしべ食堂
(株)旭観光リース
エルクの森パークゴルフクラブ
浅野おやき店
いしごろ電気商会
DCMホームマック(株)
札幌藤が丘整形外科
札幌中央信用組合藤野支店
北海道エナジティック(株)
(有)佐藤建具製作所

酒井薬品
菅野商店
つぼ八藤野店
中定建設工業(株)
(有)長澤興業
ニタドリ理容所
(有)ニュードライあいざわ
B A R ウエス
美容室アケミ
和風居酒屋竹ちゃん

公益財団 藤野聖山会
ヘアーサロン なかじま
ふじのさわ内科クリニック
ふじのストアー
宮浦興業(株)
(株)福田配管工業社
家族葬のファミーユ
合同会社 H R
makana café

藤野商工振興会事務所 菅野



岡本興業株式会社

代表取締役社長 岡本繁美



本社
南区真駒内本町一丁目一番一號
藤野碎石工場
南区藤野九六一八五二四
地

北海道らしい循環型社会を創る企業です
<http://okamotogroup.co.jp>

ルピナス第一二二号
令和四年二月十日発行
発行者 吉田 健治
編集者 渡部 啓治
連絡先 仙北 英治
印刷所 日光広告(株)
五九三一〇一二三五

(渡部記)

一月十五日のトンガの津波のニュースには驚いた。遠く日本にまで被害が及んだことはもちろんだが、津波発生のメカニズムが初めて耳にする説明だった。海底火山の噴火爆発が大気の強い空氣振動を引き起こし、連鎖的に津波を生じさせたという。その日本はコロナの第六波にも覆われている。そして北海道は大雪に見舞われている。重苦しいことばかり書き連ねてしまつたが、うれしかった話題を一つ。二年ぶりに新年交礼会が開かれ藤野太鼓が披露された。力強くて鼓舞される響きがあった。今回は感染対策もあり少人数だったが、もつと大勢の人に聞いてもらえるようになることを願う。

編
集
後
記